

2024 年 12 月 13 日
日本銀行山形事務所

今回山形短観における主な判断、事業計画の動き (2024 年 12 月調査)

1. 業況判断

12 月調査では、非製造業は悪化したものの、製造業が改善したため、全産業では 5 と前回調査から 1 ポイント改善した。前回調査では横ばい、水準は 4 を予測していた。

製造業 . . . はん用・生産用・業務用機械などが悪化したものの、鉄鋼・非鉄金属・金属製品などが改善したため、全体では▲5 と前回調査から 7 ポイント改善した。前回調査では、水準は▲10 を予測していた。

非製造業 . . . 運輸・郵便が改善したものの、建設、卸・小売、電気・ガスが悪化したため、全体では 15 と前回調査から 5 ポイント悪化した。前回調査では、水準は 17 を予測していた。

先行き (2025 年 3 月予測)は、製造業、非製造業とも悪化し、全産業では 1 と 4 ポイント悪化するとの予測。

2. 売上・収益計画

(1) 売上高

2024 年度 (計画)は、製造業は前年度比 6.6%の増収、非製造業は同 0.8%の増収となり、全産業では同 3.9%の増収計画。

前回調査との比較では、製造業 (修正率▲0.2%)、非製造業 (同▲0.4%)とも下方修正となり、全産業では▲0.3%の下方修正となった。

(2) 経常利益

2024 年度 (計画)は、製造業は前年度比▲12.3%の減益、非製造業は同 37.9%の増益となり、全産業では同▲1.3%の減益計画。

前回調査との比較では、製造業 (修正率▲1.1%)、非製造業 (同▲0.6%)とも下方修正となり、全産業では▲0.9%の下方修正となった。

3. 設備投資額（含む土地投資額）

2024年度（計画）は、製造業は前年度比12.6%の増加、非製造業は同3.3%の増加となり、全産業では同9.4%の増加計画。

前回調査との比較では、製造業が下方修正（修正率▲7.5%）、非製造業が上方修正（同1.7%）となり、全産業では▲4.7%の下方修正となった。

4. 雇用

雇用人員判断・・・製造業、非製造業ともに「不足」超幅が縮小したため、全産業の「不足」超幅は▲34と前回調査から「不足」超幅が縮小した。先行き（2025年3月予測）は、「不足」超幅の拡大を予測。

新卒採用計画（全産業）・・・2024年度（計画）は、前年度を上回る計画（3.7%）。2025年度（計画）は前年度を上回る計画（2.3%）。前回調査（6月調査）との比較では、2024年度（修正率▲1.5%）、2025年度（同▲4.5%）とも下方修正となった。

以 上